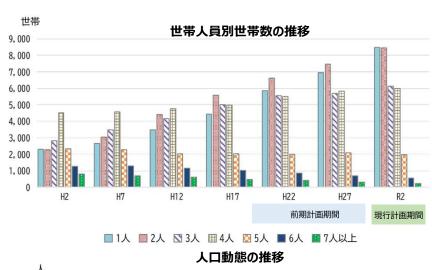
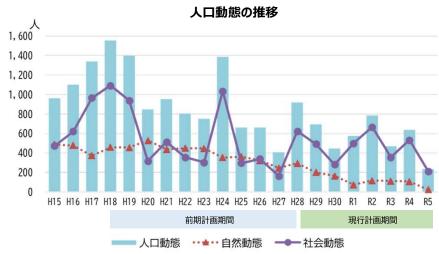
守山市の都市計画マスタープランに係る現状把握 (1) 少子・高齢化、人口増加の現状

- 高齢者の割合が大幅に増加が見込まれ、世帯あたりの世帯人員は減少し続けて2.43人/世帯
- 自然動態は、減少傾向が続いており、マイナスになると想定される。







守山市の都市計画マスタープランに係る現状把握 (2) 商業機能の現状

年間販売額、商店数とも回復に転じ、中心性指数(※)は、113となっており周辺地域からの求心力がある。

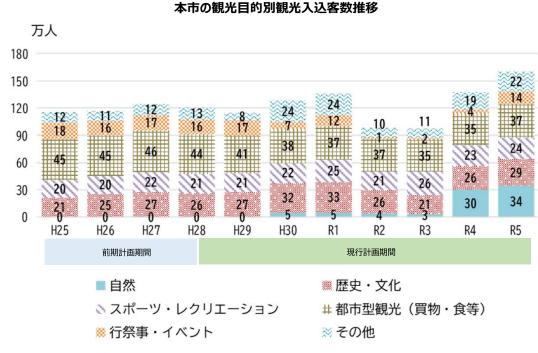
※「小売業の中心性指数」とは、都市の購買力を評価する方法のひとつで、市内の小売業が周辺からどれだけ購買力を吸収しているかをみるための指標



守山市の都市計画マスタープランに係る現状把握 (3) 観光・レクリエーション機能の現状

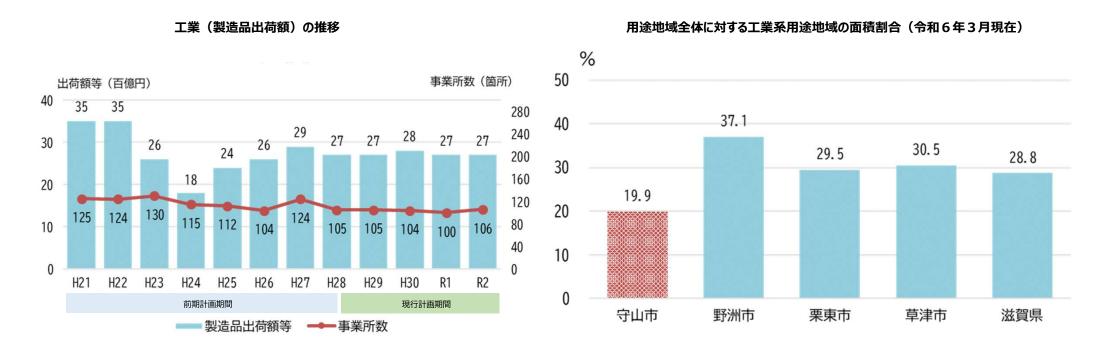
- 観光入込客数は、回復し増加傾向で、令和4年(2022年)以降は回復傾向
- 「自然」を目的とした観光が増加





守山市の都市計画マスタープランに係る現状把握 (4)産業基盤の現状

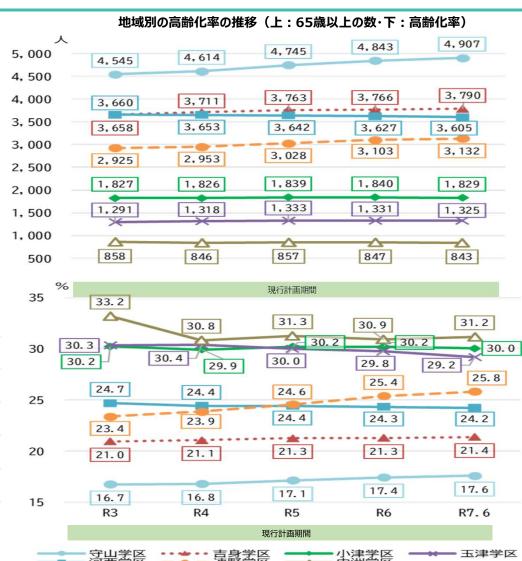
- 製造品出荷額等は、平成24年の1,842億円を底に回復に転じ、以降は2,700億円前後で推移。
 事業所数は、近年横ばい傾向
- 近隣市と比較すると、工業系用途地域の面積の割合が小さい。



守山市の都市計画マスタープランに係る現状把握 (6)教育・福祉サービスの現状

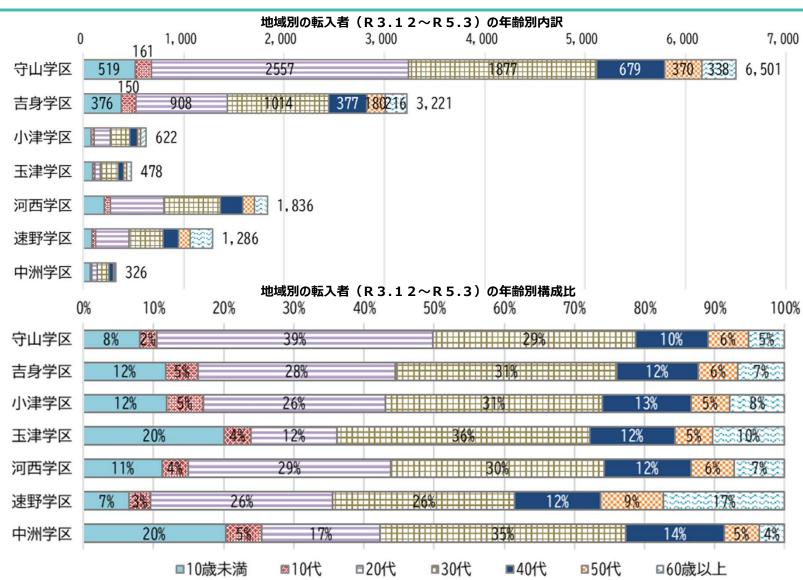
- 小学生児童は、減少傾向が続く。
- 高齢者(65歳以上)数は、増加傾向が続いていたが、令和3年以降、河西学区では減少傾向、小津、玉津、中洲学区では横ばい傾向
- 高齢化率も同様の傾向が見られ、小津、玉津、中洲学区では30%前後で推移





守山市の都市計画マスタープランに係る現状把握 (6)教育・福祉サービスの現状

- 令和3年12月から令和5 年3月の短期間に守山市 への転入者数は14,270人
- いずれの地区でも20歳代 30歳代が5割程度
- 玉津学区、中洲学区では、 10歳代未満が他よりも多 く、速野学区は60歳以上 が他よりも多い。



守山市の都市計画マスタープランに係る現状把握 (7) ゆとりとうるおいのあるまちづくりの現状

- 住宅総数は3.2万戸まで増加しており、一戸建ては2.2万戸(平成30年比109%)、 共同住宅は1.0万戸(平成30年比107%)
- 6階建以上は、高度地区による規制もあり、令和5年には平成30年から40戸減少

住宅の建て方別戸数

	居住世帯のある住宅戸数										
	総数	一戸建	長屋建		7.0/H						
				総数	1・2 階建	3~5 階建	6 階建以上	その他			
H15	21,060	14,430	520	6,100	1,700	1,970	2,430	10			
H20	25,080	15,870	390	8,810	2,190	4,380	2,240	10			
H25	27,450	19,470	520	7,450	2,390	2,480	2,580	10			
H30	29,970	19,830	590	9,530	2,690	3,000	3,850	20			
R5	32,560	21,760	590	10,170	2,860	3,500	3,810	40			
参考 H30 比	109%	110%	100%	107%	106%	117%	99%	200%			

出典:住宅・土地統計調査

守山市の都市計画マスタープランに係る現状把握 (9) 市街化調整区域におけるコミュニティの現状

平成5年人口と比較すると立田、幸津川、木浜、赤野井地区が100%に達していないが、 その他6地区では平成5年人口を超える。

地区計画開始時からの人口の増減(市街化調整区域の既存集落型地区計画)

		市街化調整区域の既存集落型地区計画										
	計	矢島	笠原	石田	荒見	立田	服部	幸津川	布施野	森川原	木浜	赤野井
増減 (R3~R7)	759	-5	32	205	123	76	152	-25	79	83	-54	88
増減率 (R7/R3)	108. 1%	99.5%	103. 3%	110. 2%	122. 4%	109.3%	141.6%	96.7%	134. 8%	117. 3%	95.3%	109. 2%
R 7. 6 人口	10, 111	1,062	1,010	2, 217	673	890	517	744	306	563	1,085	1,044
R 3. 6 人口	9, 357	1,067	978	2,012	550	814	365	769	227	480	1, 139	956
対目標比 (R7/H5)	106% [*]	-	139%	138%	267%	92%	106%	81%	124%	171%	72%	80%
決定年月	-	R4.3	H22. 11	H26.3	H26.8	H27.3	H27.7	H27.12	H29.3	H29.3	H30.3	H30. 12
経過年数	_	3年	15年	11年	11年	10年	10年	10年	8年	8年	7年	7年

※対目標比は矢島地区を除いた数値

守山市の都市計画マスタープランに係る現状把握 (10) まちをつなぐ公共交通網等の現状

- JR守山駅乗車数は、コロナの影響により減少したものの、近年は回復
- デマンド乗合交通利用もバス乗降客数も増加







■近江バス ■江若交通